

■中国：中国核工業集団（CNNC）、華龍1号用CF3燃料量産体制を構築

中国核工業集団公司（CNNC）は2019年5月10日、中国独自技術の第3世代炉である華龍1号（HPR-1000）用の燃料集合体「CF3」（China Fuel 3）の量産体制が整ったと発表した。CNNCは今回の進展が、華龍1号型原子炉の輸出促進にも貢献できると主張している。報道によると、2014年7月よりCF3の原型4体が秦山II期原子力発電所2号機（中国設計CNP-600型PWR、65万kW）へ試験的に装荷されているが、設計通りの性能を示していたと見られる。CF3は、四川省にあるCNNCのPWR用燃料成型加工工場で製造される予定である。